

2023年4月11日

放射線技術部で骨シンチグラフィ検査を受けられた患者様へ

「骨シンチグラフィにおける LEHRS コリメータの Count 増加率の検証」 への協力をお願い

放射線技術部では、過去または現在に下記のような治療を受けた患者様の試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

① 研究の対象

木沢記念病院及び中部国際医療センター（以下当院）の乳腺外科に通院中の乳がん術後経過観察中の患者様のうち、骨シンチグラフィ検査を2021年1月～12月の期間に中部療護センターで受けられ、かつ2022年1月～12月の期間に当院でも同じく骨シンチグラフィ検査お受けになられた方の画像データを対象とします。

② 研究の期間

2023年4月12日～2023年11月18日

③ 研究の目的

第43回日本核医学技術学会総会学術大会にて、従来のSPECT/CT装置（中部療護センター）と当院のSPECT/CT装置から得られる画像データに含まれるCount数を測定し、その統計解析の結果を実際に撮像した全身の画像を提示しながら報告します。これにより当院のSPECT/CT装置より得られるCount数が従来のSPECT/CT装置に比してどれくらい増加しているかを検証し、今後の検査の質的向上（被ばく線量の低減や検査時間の短縮等）を図ります。

④ 研究の方法

2021年1月～12月の期間（以下A群）及び2022年1月～12月の期間（以下B群）に1回ずつ合計2回の骨シンチグラフィ検査を受けた患者様連続172例を対象とします。従来のSPECT/CT装置（LEHR コリメータ搭載）で撮像したA群の全身画像と、当院のSPECT/CT装置（LEHRS コリメータ搭載）で撮像したB群の全身画像のCount数を各々調査し、群間比較にてA群に対するB群のCountの増加率を検証します。

⑤ 研究責任者

山田 裕一 所属 中部国際医療センター 放射線技術部 主任

⑥ 指導研究者

森川あけみ （岐北厚生病院 乳腺外科）

研究への参加辞退をご希望される方へ

本研究に関して新たに患者様に行っていただくことはありません。また、ご自身に新たに費用が発生することはありません。本研究に関する質問等がありましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には、研究の対象といたしませんので、以下の連絡先まで申し出ていただけますようお願いいたします。なお、本研究は中部国際医療センター医学研究等倫理委員会の承認を得ております。また、この研究の参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当病院における診療・治療において不利益を被ることはありません。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりうる利益相反」は存在しません。

連絡先

中部国際医療センター 放射線技術部

電話番号 0575-66-1100 (内線 7786)

責任者氏名：山田 裕一